

各 位

平成 23年 5月 株式会社ゆうちょ銀行

「ゆうちょ銀行 ディスクロージャー誌 2009」の一部訂正について

平成 21 年 7 月に発行した「ゆうちょ銀行 ディスクロージャー誌 2009」の記載に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正させていただきます。 (該当箇所のみ記載しております。)

<u>81 ページ</u>

主要業務指標

	訂正前	訂正後
	平成 20 年度	平成 20 年度
単体自己資本比率(国内基準)	<u>92.11%</u>	<u>92.09%</u>

100 ページ

自己資本

単体自己資本比率(国内基準)

(単位:百万円、%)

			(十四,日/川八 // /	
		訂正前	訂正後	
項目		平成 20 年度末	平成 20 年度末	
	(中略)		
リスク・アセット等	資産(オン・バランス)項目	<u>5,403,768</u>	<u>5,406,131</u>	
	オフ・バランス取引等項目	<u>74,462</u>	<u>74,249</u>	
	オペレーショナル・リスク相当額を 8%で除して得た額	3,372,115	3,372,115	
	[リスク・アセット等]計(E)	<u>8,850,346</u>	<u>8,852,495</u>	
自己資本比率 (D/E) <u>92.11%</u>		<u>92.09%</u>		
Tier1 比率(A/E)		<u>92.11%</u>	<u>92.08%</u>	

101 ページ

自己資本充実度評価

総所要自己資本額、自己資本比率、基本的項目比率(単体)

(単位:百万円、%)

	訂正前	訂正後
	平成 20 年度末	平成 20 年度末
(1)信用リスクに対する所要自己資本の額	<u>219,129</u>	<u>219,215</u>
標準的手法が適用されるポートフォリオ	<u>217,766</u>	<u>217,852</u>
証券化エクスポージャー	1,362	1,362
(2)オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	134,884	134,884
基礎的手法	134,884	134,884
(3)単体総所要自己資本額((1)+(2))	<u>354,013</u>	<u>354,099</u>
(4) 単体自己資本比率	<u>92.11%</u>	<u>92.09%</u>
(5) 単体基本的項目比率	<u>92.11%</u>	<u>92.08%</u>

<u>102 ページ</u>

自己資本充実度評価

信用リスクに対する所要自己資本の額(オン・バランス項目の内訳)

(単位:百万円)

			(单位:日月日	
			訂正前	訂正後
	項目	(参考) リスク・ウェイト (%)	平成 20 年度末	平成 20 年度末
1	現金	0	0	0
2	わが国の中央政府および中央銀行向け	0	0	0
3	外国の中央政府および中央銀行向け	0 ~ 100	23	23
4	国際決済銀行等向け	0	1	-
5	わが国の地方公共団体向け	0	0	0
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	20 ~ 100	<u>1,293</u>	<u>1,297</u>
7	国際開発銀行向け	0 ~ 100	0	0
8	地方公営企業等金融機構向け	10	562	562
9	わが国の政府関係機関向け	10 ~ 20	18,956	18,956
10	地方三公社向け	20		-
11	金融機関および第一種金融商品取引業者向け	20 ~ 100	<u>37,090</u>	<u>37,022</u>
12	法人等向け	20 ~ 100	<u>99,626</u>	<u>99,776</u>
13	中小企業等向けおよび個人向け	75	-	-
14	抵当権付住宅ローン	35	1	-
15	不動産取得等事業向け	100	-	-
16	三月以上延滞等	50 ~ 150		-
17	取立未済手形	20	1	-
18	信用保証協会等による保証付	10	-	-
19	株式会社産業再生機構による保証付	10	-	-
20	出資等	100	<u>42,916</u>	42,924
21	上記以外	100	14,318	14,318
22	証券化(オリジネーターの場合)	20 ~ 100	-	-
23	証券化(オリジネーター以外の場合)	20 ~ 100	1,362	1,362
24	複数の資産を裏付とする資産(いわゆるファンド) のうち、個々の資産の把握が困難な資産	-	-	-
25	自己資本控除	-	-	-
	合 計	-	<u>216,150</u>	<u>216,245</u>

<u>103ページ</u>

自己資本充実度評価

信用リスクに対する所要自己資本の額(オフ・バランス項目の内訳)

(単位:百万円)

			訂正前	訂正後
	項目	(参考) 掛 目 (%)	平成 20 年度末	平成 20 年度末
1	任意の時期に無条件で取消可能または自動的に取消可能なコミットメント	0	-	-
2	原契約期間が1年以下のコミットメント	20	49	49
3	短期の貿易関連偶発債務	20	-	-
4	特定の取引に係る偶発債務	50	-	-
4	(うち経過措置を適用する元本補てん信託契約)	50	50 - 50 - 50 -	-
5	N I F または R U F	50	-	-
6	原契約期間が1年超のコミットメント	50	-	-
	信用供与に直接的に代替する偶発債務	100	-	-
	(うち借入金の保証)	100	-	-
7	(うち有価証券の保証)	100	-	-
'	(うち手形引受)	100	-	-
	(うち経過措置を適用しない元本補てん信託契約)	100	-	-
	(うちクレジット・デリバティブのプロテクション提供)	100	-	-
	買戻条件付資産売却または求償権付資産売却等(控除後)	-	-	-
8	買戻条件付資産売却または求償権付資産売却等(控除前)	100	-	-
	控除額()	-	-	-
9	先物購入、先渡預金、部分払込株式または部分払込債券	100	-	-
10	有価証券の貸付、現金もしくは有価証券による担保の提供 または有価証券の買戻条件付売却もしくは売戻条件付購入	100	2,765	2,765
11	派生商品取引	-	163	155
(1)	外為関連取引	-	113	109
(2)	金利関連取引	-	46	42
(3)	金関連取引	-	-	-
(4)	株式関連取引	-	-	-
(5)	貴金属(金を除く) 関連取引	•	-	-
(6)	その他のコモディティ関連取引	1	-	-
(7)	クレジット・デリバティブ取引(カウンター・パーティー・リスク)	1	3	3
一括	清算ネッティング契約による与信相当額削減効果()	-	-	-
12	長期決済期間取引	-	0	0
13	未決済取引		-	-
14	証券化エクスポージャーに係る適格流動性補完 および適格なサービサー・キャッシュ・アドバンス	0 ~ 100	-	-
15	上記以外のオフ・バランスの証券化エクスポージャー	100	-	-
16	自己資本控除	-	-	-
	合 計	-	2,978	2,969

<u>107 ページ</u>

信用リスク

【リスク・ウェイト区分ごとのエクスポージャー額】

(単位:百万円)

· ·				
	訂正	E前	訂正	E後
リフク・ウェイト	平成 20 年度末		平成 20 年度末	
リスク・ウェイト	格付あり	格付なし	格付あり	格付なし
0%	<u>175,754,476</u>	87,511,631	175,751,925	87,511,631
10%	-	5,520,037	-	5,520,037
20%	7,454,276	-	7,460,051	-
35%	-	-	-	-
50%	<u>830,716</u>	-	<u>822,279</u>	-
75%	-	-	-	-
100%	<u>128,313</u>	2,858,342	<u>133,526</u>	2,858,342
150%	-		-	-
350%	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
自己資本控除	-		-	-
合 計	184,167,783	95,890,010	184,167,783	95,890,010

以 上